

令和6年度 鑑賞教育事業業務委託に係る公募型プロポーザル選定結果

令和6年度 鑑賞教育事業業務の実施に当たり、公募型プロポーザル方式により委託事業者を選定するため、外部の有識者等からなる選定会議を実施し、審査を行いました。選定会議の結果を踏まえ、次のとおり委託予定事業者を選定しました。

1 委託予定事業者

株式会社 V i p r o

2 委託期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日

3 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
服部 敬一	大阪成蹊大学 教育学部 特別招聘教授
権田 康行	東リ いたみホール（伊丹市立文化会館） 館長
駒井 邦章	東淀川区 PTA 協議会 副会長

(2) 審査基準

審査項目	審査内容	着眼点	配点
① 事業効果	事業内容向上のための提案	・企画コンセプトが明確であり、事業の趣旨・目的を理解しているか	15
		・実施する演目や解説は児童生徒に身近であり、解りやすく、相応しい内容であるか	15
		・演劇の構成に多様性があり、児童生徒の豊かな情操や感情を育むための具体的かつ意欲的な編成になっているか	10
② 独自性	独自性	・実施する演目や解説の工夫や、視聴覚効果などについて、独自性を発揮するものとなっているか ・児童生徒の興味を引くように公演の工夫がされているか	15

	演目の柔軟性	・実際に鑑賞する対象学年を想定した工夫の提示、学校からの要望があった際に休憩時間の設定を可能とするなど、提案に柔軟性があるか	10
③ 事業の円滑な運営	実施（職員）体制	・事業実施にあたり適切な体制であるか	10
	実施スケジュール	・実施校との調整が付きやすい柔軟なスケジュールとなっているか	5
	安全配慮	・事業を確実に遂行できるノウハウがあり、安全性について適切な配慮がされているか(基本的な感染症対策を含む)	5
④ 事業実績	類似事業実績	・類似事業の実績があるか（小中学校以外での公演実績等でも可とする）	10
⑤ 経費内訳	収支計画	・収支計画は、提案された事業内容に対し、妥当なものか	5
			100

(3) 審査を行った事業者（敬称略・五十音順）

一般社団法人 落語知育振興協会

株式会社 V i p r o

有限会社 三栄企画

有限会社 想造舎

有限会社 人形劇団京芸 全5者

(4) 審査結果（選定委員の評価点の合計点）（合計点の高い順）

審査項目	株式会社 V i p r o	A	B	C	D
①	88	85	71	69	62
②	54	51	55	55	52
③	51	50	51	49	50
④	27	22	27	27	25
⑤	14	14	14	14	14
合計	234	222	218	214	203